

歩行車

取扱説明書

対象機種

レッツムーブアゲイン

この度は弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。
歩行車を正しく安全にご使用いただくため、ご使用前にはこの取扱説明書を必ずお読みください。また、この取扱説明書は大切に保管してください。



レッツムーブアゲイン

目次

●安全上のご注意	2
●各部名称	3
●セット内容	3
●製品仕様	3
●組み立て方法	4
●高さ調節	4
●ブレーキの操作および調整方法	5
●座席の使用方法	5
●本体の折りたたみ	5
●安全にご使用いただくために	6
●ご使用前のチェックリスト	7
●お手入れの仕方	7
●使用・保管についての注意事項	7
※マルチレインカバーのご案内	7
●メンテナンスについて	7
●保証書	8

安全上のご注意



警告

誤った使い方をすると、人が死亡または重傷を負う可能性があるため
下記の項目を必ず守ってください

- ご使用前は各部を点検し、特に左右のハンドブレーキが確実に効くかどうか、また、パーキングブレーキのかかり具合と解除機能を必ず確かめてください（5ページ参照）。パーキングブレーキが効かない、ゆるい場合はただちに使用を中止し、お買い上げの販売店にご連絡ください。
- 座席を使用する場合は、必ずパーキングブレーキを左右両輪にかけてください。また、傾斜地では使用しないでください。転倒してケガをする恐れがあります。
- 本製品は車椅子ではありません。人を乗せたまま移動しないでください。
- 座席の上に乗って立ち上がらないでください。
また、座席に人を乗せたり、バッグ内に乳幼児を乗せたまま移動しないでください。転倒してケガをする恐れがあります。
- 使用される場所に十分注意してください。凹凸、車道と歩道、踏み切り、エレベーターの出入口などの段差や溝、坂道および表面が滑りやすいところで使用される時は特にご注意ください。また、交通量の多いところ、混雑しているところでも十分注意してください。
- 雨や雪、凍結などで滑りやすい所、またエスカレーターでは絶対に使用しないでください。
- 夜間および急勾配の坂道、また、傾斜地（車体が斜めになっているの走行）では大変危険ですから使用しないでください。転倒してケガをする恐れがあります。
- 歩行時は必ず両手でハンドルグリップを握ってご使用ください。ハンドルグリップ以外の部分（例えばバックサポート）を持って歩行しないでください。転倒してケガをする恐れがあります。
- 片方のハンドル部分に極端に荷重をかけると左右のバランスがくずれて転倒する恐れがありますので、十分注意してください。また、片方のブレーキだけを握ったり、片方の握りが弱い場合、左右のバランスがくずれ不安定となり転倒する恐れがあります。必ず両手でハンドブレーキをかけ、左右両輪に同時に同じ力をかけてご使用ください。
- バッグの最大積載量（5kg）を守ってご使用ください。過度の荷物は歩行中のバランスをくずし、転倒してケガをする恐れがあります。
- 最大使用者体重（130kg）を守ってご使用ください。



注意

誤った使い方をすると、人が障害を負う可能性や物的損害が発生する
可能性があるため、下記の項目を必ず守ってください

ご使用になる前に

- 本体を完全に開き、しっかりと固定されているかどうか確認してください。
- 各部のネジ類のゆるみがないか必ずチェックしてください。
- 組み立ておよび調整は4～6ページの内容に従って確実に行ってください。
- タイヤおよびブレーキの摩耗がないかを定期的に保守・点検し、必要に応じて交換などを行ってください。
（お買い上げの販売店にご相談ください）

各部名称



- ①ハンドルグリップ
- ②ブレーキレバー
- ③ハンドルパイプ
- ④高さ調節レバー
- ⑤本体フレーム
- ⑥バックサポート
- ⑦座席
- ⑧バッグ
- ⑨前フォーク
- ⑩キャスター

セット内容

カートンを開けたら、以下のものが入っていることをご確認ください。

- 本体：1台
 - 六角ボルト：2本
 - バックサポート：1個
 - 六角レンチ：1本
 - バッグ（付属品）：1個
- バックサポートの取り付けに
使用します。

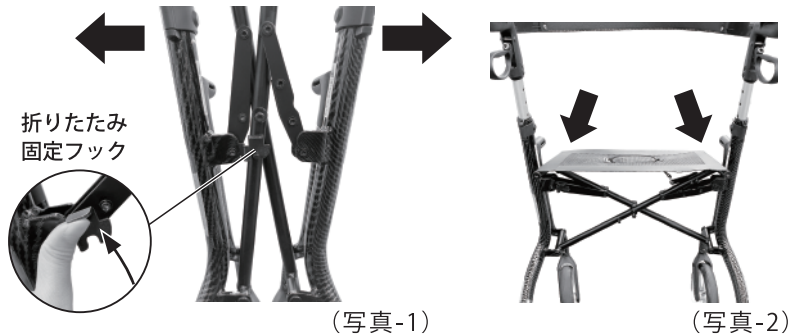
製品仕様

品名	レッツムーブアゲイン
商品番号	カーボンブラック：117362
高さ	78.5cm～93.5cm（7段階調節）
横幅	58cm
奥行	64.5cm
座面高	55cm
座席サイズ（台形）	幅41.5cm，奥行16.5cm
キャスター径	20cm
折りたたみ時幅	23cm
重量	6.6kg（バッグを含む）
最大使用者体重	130kg
バッグ最大積載量	5kg

製品改良のため、仕様は予告なく変更する場合があります。

組み立て方法

- 1** 本体うしろにある、折りたたみ固定フックを外しロックを解除します。
ハンドルグリップを持ち、左右に本体を開きます。(写真-1)



- 2** 座席の両端を下押し、本体を完全に開きます。(写真-2)
座席下の固定フックが正しい位置に留まっていることを確認してください。(写真-3)

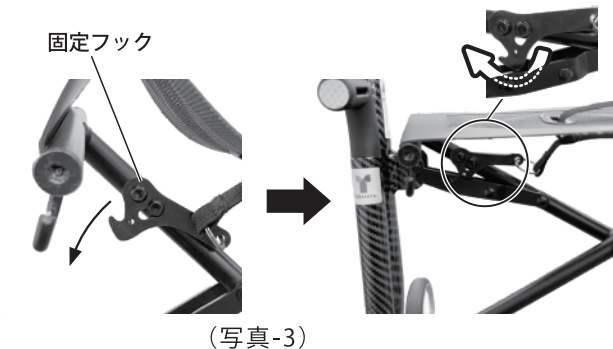


指を挟んでケガをする恐れがありますので、
座席下のすき間に指をいれないでください。

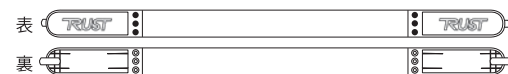
- 3** バックサポートを本体に取り付けます。
左右のハンドルグリップ前方にあるバックサポートの取り付け穴から保護キャップを外します。(写真-4)
バックサポートをハンドルグリップ前方にある取り付け穴に合わせ、付属の六角ボルトでしっかりと締め付けて固定します。



バックサポートは正しく取り付けてください。
バックサポートが裏返しになった状態で使用しないでください。



【バックサポート】



◎バックサポートの上下と表裏を間違えないように取り付けてください。
「TRUST」の文字が外側になるよう取り付けてください。

◎バックサポートが正しく取り付けられていない状態で座席に腰を掛けますと、転倒してケガをする恐れがあります。

◎バックサポートが正しく取り付けられていない状態でバックサポートを使用されますと、バックサポートが破断する恐れがあります。

- 4** バッグを座席下の左右のフックにかけて取り付けます。(写真-5)



(写真-5)

高さ調節

ハンドルを使用者に適した高さに調節します

- 1** 高さ調節レバーを手前に引きます。
- 2** ハンドルパイプを引き上げて高さを調節してください。必ず左右の位置(高さ)を合わせてください。(7段階調節)
高さ調節の際は「カチッ」と音がして、ハンドルパイプが固定されたことを確認してください。(写真-6)



ハンドパイプの左右の高さが違うとバランスをくずし、
転倒してケガをする恐れがあります。



高さ調節レバー

(写真-6)

■ ブレーキの操作および調整方法

自転車のハンドブレーキを使う要領で、ハンドルグリップとブレーキレバーを同時に握り締めるとブレーキがかかります。歩く時はブレーキレバーから手を放します。ブレーキをかける時は、両手で左右同時にゆっくり握ってください。

パーキングブレーキの操作

左右両方のブレーキレバーを押し下げるとパーキングブレーキがかかります。パーキングブレーキを解除する時はハンドルとブレーキレバーをもう一度握り締めます。またはブレーキレバーを引き上げます。(写真-7)

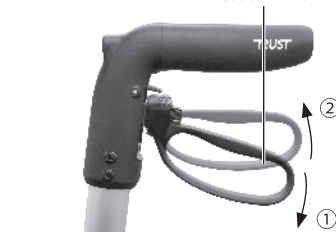
ハンドブレーキの調整

ブレーキの効き具合を確認してください。ブレーキの効き具合はブレーキレバーの調整ダイヤルを時計まわり、または反時計まわりに回して調整することができます。(写真-8)

反時計まわり…ブレーキの効きを強める

- 注) ・左右のブレーキは同じ効き具合にしてください。
・調整後、ハンドブレーキ、パーキングブレーキが左右とも確実に効くか確認してください。
・パーキングブレーキをかけた状態では、ブレーキの調整はできません。

- ①押し下げる
(パーキングブレーキがかかる)
②引き上げる
(パーキングブレーキを解除する)



(写真-7)



(写真-8)



注意

ハンドルの高さを調節したときは、ブレーキの効き具合が変わります。高さ調節後は、必ずブレーキの調整をしてください。

■ 座席の使用方法

座席に座る場合は、まず左右のパーキングブレーキをかけ、動かないことを確認のうえ、ゆっくりと後ろ向きに座ってください。

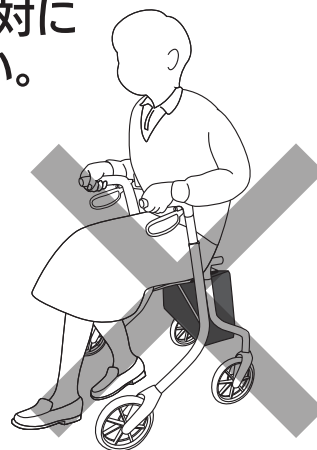


警告

危ない使い方は絶対にしないでください。

車椅子のような使い方はしない。

- 座席に座ったまま脚で漕ぐなどして移動しないでください。また、人を乗せたまま移動しないでください。
- 座席を使用する場合は、必ずパーキングブレーキを左右両輪にかけてください。また、傾斜地では使用しないでください。転倒してケガをする恐れがあります。
- 座席の上で立たないでください。



■ 本体の折りたたみ

- 1 バッグの中に入っているものを取り出すか、またはバッグを取り外してください。
- 2 座席の中央にあるストラップを引き上げると座席下の固定フックが解除され本体は折りたたまれます。(写真-9)
- 3 左右のフレームパイプを閉じるようにして完全に折りたたんでください。折りたたみ固定フックがピンにかかりロックされます。(写真-10)



(図-9)



(図-10)

■安全にご使用いただくために

安全にご使用いただくために以下の事柄を都度確認してください

- キャスターが水に濡れるとブレーキがすべり、停止しない場合があります。
- 特に小さいお子様がいるご家庭では、指・腕・頭などを挟んだりしないようご注意ください。



注意

指を挟んでケガをする恐れがありますので、すき間に指をいれないでください。

① ブレーキは必ず両手で左右同時に同じ力をかけてご使用ください。片方のブレーキレバーだけを握ったり、握りが弱い場合、左右のバランスがくずれ不安定となり転倒してケガをする恐れがあります。

② バックサポートに亀裂がないか、固定がゆるんでいないかを確認してください。

③ 高さ調節レバーが確実にハマっていることを確認してください。

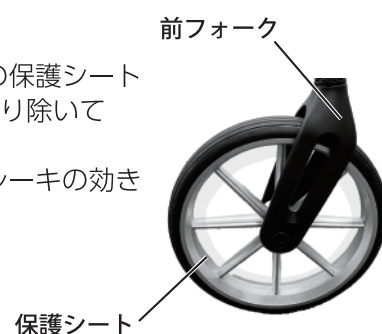


注意

ハンドルの高さを調節したときは、ブレーキの効き具合が変わります。高さ調節後は、必ずブレーキの調整をしてください。

④ 座席の両端を押し下げ、本体を完全に開いてください。座席下の固定フックが正しい位置に留まっていることを確認してください。

⑤ 前後キャスターの保護シートを必ず4つとも取り除いてください。取り忘れるとブレーキの効きが悪くなります。



注意

保護シートなどを取り外す際、カッターナイフを使用しないでください。キャスターに傷がつく恐れがあります。

⑥ 左右の前フォークがスムーズに回転するか、ガタツキがないかを確認してください。

⑦ バッグが破れたり、ほつれたりしていないか確認してください。

■ご使用前のチェックリスト

安心してご使用頂くために、定期的にこのチェックリストにそって各部を点検し、修理等が必要な場合はご使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。

チェックリスト		
組み立て	組み立てや折りたたみがスムーズにできるか	
フレーム	亀裂・破損・変形などがないか	
ハンドル	ハンドルにゆるみやガタツキがないか	
	スムーズに操作することができるか	
	左右の高さは同じか	
バックサポート	表裏、上下の向きが正しく取り付けられているか	
	ゆるみや亀裂はないか	
ブレーキ	ハンドブレーキは左右ともに確実に効くか	
	パーキングブレーキは左右ともに確実に効くか	
各部のボルト	高さ調節レバーは確実に固定されているか	
	各部のボルト、ナットにゆるみはないか	
	各部のボルト、ナットはなくなっていないか	
前後のキャスター	摩耗や亀裂はないか	
	動作時にきしみ音や異常な音はしないか	
前フォーク（左右）	スムーズに回転するか	
	前フォーク部にガタツキがないか	
バッグ	破れ・ほつれなどがないか	

■お手入れの仕方

- 本製品は清掃して清潔を保ってください。
- 適度にうすめた中性洗剤をスポンジかやわらかい布に含ませて汚れをきれいに拭き取ってください。
- 水で洗剤を流し、陰干しにするか、乾いた布できれいに拭き取ってください。
- タワシや磨き粉、研磨剤入りスポンジなどは使用しないでください。
(塗装がはげて、サビ、変色、劣化の原因となります。)
- シンナー、クレゾール塩素系洗剤などは使用しないでください。
(プラスチックが劣化または破損してケガの原因となることがあります。)

■使用・保管についての注意事項

- 保管時は直射日光を避け、雨ざらしにしないでください。
(サビ、変色等各部の劣化の原因となることがあります。)
- 床が濡れている場所、ワックスや漂白剤が残っているような場所は避けてください。

歩行車の未使用時・保管などに
別売カバーのご案内
「マルチレインカバー 小」

商品詳細はこちら▼



警告

床の素材により、タイヤ痕や油シミのような汚れが床に付着する場合があります。
室内などで使用・保管等をする場合は、十分ご注意ください。
*床面の上に汚れても良いようなカーペット等を敷いていただくことをおすすめします。

■メンテナンスについて

- メンテナンスについては、お買い上げの販売店までお問い合わせください。
販売店は、専用の修理マニュアルに沿ってメンテナンス等を行ってください。

【無料修理規定】

1. 取扱説明書・本体警告ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合にはお買い上げの販売店が無料修理いたします。
2. 保証期間内でも、次の場合には有料修理となります。
 - ①本書のご提示がない場合。
 - ②本書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入がない場合、または字句を書き換えられた場合。
 - ③使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障・損傷。
 - ④お買い上げ後に落とされた場合などによる故障・損傷。
 - ⑤火災・公害および地震・雷・風水害その他天災地変などの、外部に原因がある故障・損傷。
 - ⑥以下の消耗部品については無料修理の適用外です。
 - ・キャスター ・ブレーキワイヤー
 - ・ブレーキパッド ・座席

3. 本書は日本国内においてのみ有効です。

★この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従いましてこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

★保証期間経過後の修理などにつきましてご不明な場合はお買い上げの販売店または、弊社にお問い合わせください。

〈輸入・販売元〉



株式会社 竹虎®

〒246-0001 神奈川県横浜市瀬谷区卸本町 9279-69

商品に関するお問い合わせ 0120-798-777
(月～金 9:00～17:00 ただし祝日を除く)

<https://www.taketora-web.com/>